

塩谷南那須農業振興 事務所の概要



(中央)小砂地区の棚田・(その他)管内の水稻栽培や農村体験の様子

栃木県塩谷南那須農業振興事務所

矢板市・さくら市・那須烏山市・塩谷町・高根沢町・那珂川町

〒329-2163 栃木県矢板市鹿島町20-22

TEL 0287-43-1251 FAX 0287-43-4072

HP <http://www.pref.tochigi.lg.jp/g55/index.html>

Email shioya_minaminasu-nsj@pref.tochigi.lg.jp



塩谷南那須農業
振興事務所HP



150
栃木県誕生150年
みんなで創る、未来のとき

(令和5(2023)年7月発行)

塩谷南那須地域の概要

塩谷南那須地域は、県の中北部から東部に位置し、矢板市、さくら市、那須烏山市、塩谷町、高根沢町、那珂川町の3市3町からなり、管内の総面積は91,015haで県土の14.2%を占めています。

当地域は、北西部の高原山麓、東部に八溝山系の丘陵地帯、中南部の鬼怒川、荒川に抱かれた水田地帯で形成されていて、豊かな清流に恵まれ、それぞれの地域の特性に応じた多種多様な農業が展開されています。

塩谷地域では、米麦主体の土地利用型経営に加え、本県の主要な園芸品目であるいちごやなら、スプレーぎくなどの施設園芸品目と米麦との複合経営などが展開されています。また、水田を活用したさつまいも、ねぎ、たまねぎなどの露地野菜生産も増加傾向にあります。

南那須地域においては、土地利用型経営並びに肥育・酪農経営を主体とした農業が営まれ、耕畜が連携した営農が展開されています。また、なしを主体とした経営も盛んで、本県オリジナル品種「にっこり」の輸出量は年々増加しています。

いずれの地域も、地元の農水産物や景観、農村文化を観光資源としたグリーンツーリズムの取組も活発に行われています。

管内の主な農産物マップ

塩谷地域



栃木県農業振興計画「とちぎ農業未来創生プラン」の地域計画として、塩谷南那須地域の強みである豊富な地域資源と歴史や文化を生かし、農業・農村の将来を担う人材や経営力に優れる経営体の確保・育成をはじめ、収益性の高い魅力ある水田農業の展開や、交流と連携による地域の活性化と所得機会の拡大の3つの地域戦略に取り組んで参ります。

地域戦略1 地域農業の今を支え未来を担う人づくり

対応方針 農業に関心のある人材を地域に呼び込み、地域農業の担い手として育成するため、農業・農村の魅力幅広く発信するとともに、関係機関・団体や生産者組織が連携した就農支援体制を整備し、就農準備から経営自立まで一貫して支援します。また、中心的経営体の経営力強化とネットワーク化、地域営農の新たな仕組みづくりを進めます。

- 取組方針**
- 就農支援情報、移住・定住情報の一元化やワンストップ就農相談窓口の整備
 - 生産者組織と連携した就農研修の実施による就農希望者に対する支援体制の拡充
 - 経営の発展段階に応じた個別支援による法人経営体の確保・育成
 - 地域農業の課題解決を図る経営者ネットワークづくりの推進
 - 個別経営体や集落営農組織、出資型法人等の相互連携による広域的な営農継続体制の整備



いちご体験会における収穫作業体験

地域戦略2 技術力と販売力で目指す稼げる農業

対応方針 広大な水田を生かした収益性の高い農業を展開するため、露地野菜及び土地利用型作物生産の更なる効率化と経営規模の拡大を推進します。また、施設園芸における新品种・新技術の導入や、畜産経営における飼養管理の効率化を支援します。

- 取組方針**
- 機械化栽培体系の確立・普及、雇用労力の活用による大規模露地野菜経営体の育成
 - スマート農業技術の導入や県オリジナル水稲品種「とちぎの星」の作付け拡大などによる土地利用型作物生産の需要対応力強化
 - いちごの経営規模拡大、高品質ななし「にっこり」の輸出拡大による園芸生産・販売力強化
 - 水田や遊休農地を活用した経営内放牧、肉用牛一貫生産体系の導入などによる酪農・肉用牛経営の基盤強化



土地利用型園芸推進セミナー
(内容:JA秋田なまはげの取組)

地域戦略3 交流と連携による塩南の元気創出

対応方針 農村コミュニティの維持・発展を図るため、「ヒト」・「モノ」・「コト」を生かした都市農村交流活動を促進し、地域の活性化と所得機会の拡大を図ります。また、農業・農村の豊かな基盤を将来に引き継ぐため、農地や農業用施設の適切な維持・保全などの環境づくりや地域を担う多様な人材の確保に向けた取組を展開します。

- 取組方針**
- グリーンツーリズム組織をけん引するリーダーの育成
 - 地域資源を活用した6次産業化商品やおもてなしメニュー、農村体験プログラム、周遊ルートの開発支援などによる農村地域における所得機会の拡大
 - 農地等保全組織の運営力強化、農村の多面的機能発揮に向けた都市住民や企業との協働活動の促進
 - スマート農業技術を活用した農地保全作業の省力化
 - 水利施設の保管理技術の高度化などによる災害に強い水利施設整備の推進



防除用ドローンによる一斉防除

管内の農業の概要

項目			塩谷地域				南那須地域		管内計	県	管内シェア	出典
			矢板市	さくら市	塩谷町	高根沢町	那須烏山市	那珂川町				
土地 基盤	総面積	ha	17,046	12,563	17,606	7,087	17,435	19,278	91,015	640,809	14.2%	*1
	田耕地面積	ha	2,650	4,780	2,300	3,550	2,430	1,780	17,490	94,300	18.5%	*2
	畑耕地面積	ha	317	514	405	382	1,200	936	3,754	27,100	13.9%	
	耕地面積	ha	2,960	5,290	2,700	3,940	3,630	2,710	21,230	121,400	17.5%	
	水田率	%	89.5	90.4	85.2	90.1	66.9	65.7	82.4	77.7	-	-
	水田整備率	%	50.3	87.0	80.8	94.9	51.9	57.4	74.8	69.3	-	*3

担 い 手	総人口	人	30,077	44,069	9,726	28,666	23,522	14,223	150,283	1,897,770	7.9%	*4
	総農家数	戸	947	1,339	821	1,126	1,624	1,492	7,349	46,202	15.9%	*5
	内販売農家数	戸	682	1,056	597	893	1,003	988	5,219	31,993	16.3%	
	内1,000万円以上	戸	73	136	63	101	76	61	510	4,191	12.2%	
	内10ha以上	戸	45	71	42	64	46	20	288	1,605	17.9%	
	認定農業者数	経営体	174	328	107	250	169	129	1,233	-	-	*6
	新規就農者数	人	4	7	6	5	7	3	32	234	13.7%	
	集落営農組織数(法人含む)		4	7	4	3	12	3	33	236	14.0%	
	担い手への農地集積率	%	69.1	63.1	59.3	60.0	40.1	31.7	53.6	53.1	-	

農 業 生 産	農業算出額 (億円)	米麦	14.4	28.2	11.5	22.0	10.3	8.4	94.8	497	19.1%	*7
		園芸	7.3	24.2	14.0	19.4	12.8	17.1	94.8	818	11.6%	
		畜産	20.7	31.5	6.6	11.2	101.7	13.9	185.6	1,262	14.7%	
		その他	6.0	12.2	6.4	10.7	7.7	7.3	50.3	262	19.2%	
		計	48.4	96.1	38.5	63.3	132.5	46.7	425.5	2,839	15.0%	

*1 令和5年全国都道府県市区町村別面積調 (R5.1.1時点)

*2 令和4年度耕地及び作物面積統計

*3 県農地整備課調べ (R5年3月末現在 30a以上)

*4 県毎月人口調査 (R5.5.1現在)

*5 2020年農林業センサス

*6 事務所調べ (R5年3月末現在)

*7 令和3年農業総算出額及び生産農業所得

* 認定農業者数の管内計は広域認定の76経営体を含む

組織体制と業務内容

